

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	885千円	858千円	867千円	0千円
総人件費	15,186千円	14,856千円	11,142千円	
総事業コスト	16,071千円	15,714千円	12,009千円	

部等名	課等名	係等名
上下水道部	下水道管理課	庶務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	01	11	下水道総合調整に要する経費

事務事業名	01	各種負担金・補助金事業	指標名	-				指標種別	-				
			目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			
戦略プラン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
総合戦略	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
個別計画	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
根拠法令等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
事業分類	E	補助金・負担金事業	実績	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
執行体制	職員のみ		H27年度		H28年度		その他の指標		-				
事業の目的	加入団体等との連携を密にして、下水道事業の円滑な運営を図るため	事業計画	改善目標	-				内訳	事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
			事業計画	各種の会議，事務研修会，先進地研修会等への参加負担金支出団体 6団体(負担金制度廃止により，日本下水道事業団分減)	各種の会議，事務研修会，先進地研修会等への参加負担金支出団体 6団体 霞ヶ浦常南流域下水道整備促進協議会事務局	事業費(A)	885千円		858千円	867千円	0千円		
事業の概要	日本下水道協会等各種団体に対する負担金の支出を行う。	活動実績	活動実績	各種の会議，事務研修会，先進地研修会等への参加(5回，のべ5名) 負担金支出団体 6団体				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
			成果	研修会等に参加することにより，職員の知識の向上に寄与した。	上半期活動実績	-	県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
ISO 14001 環境関連性	-	評価	課題	-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
			事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	-	上半期成果	-	その他特財	0千円	0千円	867千円	0千円
			有効性	中：適切な成果が得られている				一般財源	885千円	858千円	0千円	0千円	
			効率性	中：適切な費用対効果が得られている				人件費(B)	15,186千円	14,856千円	11,142千円		
			総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				正職員	従事割合	2.00人	2.00人	1.50人	
								時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
								臨時職員等	無	無	無		
								事業コスト(A+B)	16,071千円	15,714千円	12,009千円		
								H29年度当初積算根拠	-				
								H29年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	0千円	0千円	150千円	0千円
総人件費	0千円	0千円	3,714千円	
総事業コスト	0千円	0千円	3,864千円	

部等名	課等名	係等名
上下水道部	下水道管理課	庶務係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	01	12	上下水道審議会に要する経費

事務事業名	01 上下水道審議会事業				指標名	-				指標種別	-											
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-								
戦略プラン	-	-	-	-	実績	-	-	-					その他の指標	-								
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度					事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初				
個別計画					改善目標					改善目標					事業費(A)	0千円	0千円	150千円	0千円			
根拠法令等					事業計画	必要に応じ、開催していく。				事業計画	必要に応じて、開催していく。				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業分類	D 内部管理事業				活動実績	平成27年度は、開催していない。				上半期活動実績					その他特財	0千円	0千円	150千円	0千円			
執行体制	職員のみ					成果					上半期成果					一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の目的	下水道事業の円滑な運営を図るため				課題							課題					人件費(B)	0千円	0千円	3,714千円		
事業の概要	下水道事業に関し、諮問する事項が発生したときに、会議を開催する。													正職員	従事割合	0.00人	0.00人	0.50人				
ISO 14001 環境関連性					事業の進捗状況				-	目標の進捗状況				-	H29年度当初積算根拠	-						
					有効性				中：適切な成果が得られている				有効性				-					
				効率性				中：適切な費用対効果が得られている				効率性				-						
				総合評価				B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				-						
																H29年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H27年度～H28年度】

事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初
総事業費	2,218,596千円	1,642,776千円	2,587,816千円	0千円
総人件費	30,777千円	31,716千円	33,559千円	
総事業コスト	2,249,373千円	1,674,492千円	2,621,375千円	

部等名	課等名	係等名
上下水道部	下水道管理課	施設係, 管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
03	01	01	02	11	下水道維持管理に要する経費

事務事業名	01 下水道維持管理事業				指標名	-				指標種別	-									
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-						
戦略プラン	-	-	-	-	実績	-	-	-	-	-	-	-	その他の指標	-						
総合戦略	-	-	-	-	H27年度				H28年度				事業実施コスト	H26年度決算	H27年度決算	H28年度当初	H29年度当初			
個別計画	-	-	-	-	改善目標	中継ポンプ場, マンホールポンプなどの下水道施設の更新工事や修繕工事を計画的に実施する。				改善目標	中継ポンプ場やマンホールポンプなどの下水道施設の更新工事や修繕工事を計画的に実施する。				事業費(A)	2,218,596千円	1,642,776千円	2,587,816千円	0千円	
根拠法令等	-	-	-	-	事業計画	中継ポンプ場27箇所, マンホールポンプ253箇所, 流量計40箇所, 下水道管渠延長L = 1,520km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。				事業計画	中継ポンプ場28箇所, マンホールポンプ260箇所, 流量計34箇所, 下水道管渠延長L = 1,556km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。				内訳	国庫支出金	34,500千円	28,281千円	174,500千円	0千円
事業分類	F 施設等維持管理事業				活動実績	中継ポンプ場27箇所, マンホールポンプ253箇所, 流量計40箇所, 下水道管渠延長L = 1,520km等下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保した。 H27年度の契約件数: 工事108件, 委託73件				上半期活動実績	-				県支出金	1,500千円	1,800千円	1,800千円	0千円	
執行体制	一部委託				成果	下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事により運転に関わる安全性の確保と生活環境の向上が図れた。				上半期成果	-				地方債	0千円	14,100千円	156,000千円	0千円	
事業の目的	市民の衛生的環境保全のため適切な維持管理を行い施設の安全性を確保するため。				課題	供用開始後30年以上経過し, 劣化による更新工事や修繕工事が増加傾向にあり, さらにはTX沿線開発に伴う下水道接続件数も増加しており, それに伴う需用費, 委託料, 負担金が増加している。				課題	-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	中継ポンプ場, マンホールポンプなどの下水道施設の適正な維持管理及び修繕工事を行い, 運転に関わる安全性を確保する。				事業の進捗状況	達成	目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	目標の進捗状況	-	一般財源	2,182,596千円	1,598,595千円	2,255,516千円	0千円			
ISO 14001 環境性	大気汚染の防止 維持管理の工事において, 排ガスの規制と低騒音に配慮する。				評価	有効性	中: 適切な成果が得られている		評価	有効性	-		人件費(B)	30,777千円	31,716千円	33,559千円				
						効率性	中: 適切な費用対効果が得られている			効率性	-		正職員	従事割合	4.00人	4.00人	4.00人			
						総合評価	B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-		時間外勤務	149.00時間	750.00時間	1440.00時間				
													臨時職員等	無	無	無				
													事業コスト(A+B)	2,249,373千円	1,674,492千円	2,621,375千円				
													H29年度当初積算根拠	-						
													H29年度の方向性	-	理由	-				

